様式第３号（第６条関係）別紙

議員特別研修実施報告書

報告議員名	寿松木　孝	報告日	令和８年７月３１日
調査研究・研修等 名　　称	会派さきがけ特別研修		
実　施　日	令和８年７月９日～１１日		
会　　場	東京都多摩市・衆議院議員第一会館		
調査研究・研修等の 概　　要	多摩市 〇緑地内樹木更新モデル事業について 〇マイシティレポートについて 議員会館 〇クマ対策について 国会図書館の訪問		
調査研究・研修等の 成果と感想	〇緑地内樹木更新モデル事業について 多摩ニュータウン造成から５０年程経過し、倒木などの被害が出始め樹木の管理が課題となり、市独自の計画を策定し東京都の補助金と森林環境譲与税を財源として事業を実施している。 木の伐採は、大木や高木は業者に委託し、管理などは「グリーンボランティア」など民間団体で実施しコスト削減をしていた。 〇マイシティレポートについて 市民が事前にアプリをダウンロードし、道路のみならず公共施設の損傷などを通報してもらうシステム、通報時に位置情報と写真が投稿されることから早期の対応が可能となった。また、通報者に改善が出来る、出来ないも含め結果の報告ができ、当市の道路などの通報システムのかなり進んでいるシステムだった。 〇クマ対策について 環境省の担当部署の鳥獣保護管理室から現状の対策と様々な支援メニューについて説明を受けました。この支援メニューは環境省だけでなく、他の省庁にまたがっていることから多岐に渡り、十分な活用に至るには各自治体の相当な努力が必要と感じた。担当の環境省でもクマの個体数も把握できておらず、手探りの中での施策も多くあると感じた。クマの大量出没には猟友会が対応しているが、マンパワー不足などからガバメントハンターにその代替		

	機能を期待している様で、即戦力として１年目からライフル射撃が可能とされていたが、それに留まらず社会問題化しているこの対応には地方自治体が直接対応するしかない、と改めて感じさせられた。

※1調査研究・研修等の成果を証する書類の写しを添付してください。
※2調査研究・研修等に要した費用の支出を証する書類を添付してください。